

## 品川区認知症講演会

認知症は誰もがなり得るため、皆さん一人ひとりが我が事として考えていくことが大切です。認知症と向き合い、認知症の知識、認知症の人の理解を深めていただくために、品川区では“**認知症講演会**”を年に3回、開催しています。

毎年10月の講演会は、認知症の人が自らの言葉で直接想いを伝える「**本人発信**」

認知症の人が、今まで言えなかった・伝えられなかったことを伝えることができる場

昨年の講演会では、当初登壇を遠慮されていた方が「仲間が話すなら、一緒に話してみよう」と舞台に立ち、新たな一歩を踏み出した方もいます。

### 講演会参加者の声



一番大事なのは、本人の意思だということを知りました。自分のことと違って考えることが大切だと思いました。

自分の中でも勝手に作り上げたイメージがあり、誤解があることが分かった。皆さん生き生きとされていて、元気をいただきました。





第2回品川区認知症講演会  
10月28日（月）13:30～16:00  
場所：きゅりあん 小ホール  
[テーマ]  
認知症とともに生きる  
～わたしはわたしらしく  
このまちで暮らしていく～

詳しくはこちら



## 認知症地域支援推進員紹介 “認知症講演会”を担当

社会福祉法人 新生寿会 きのこ地域連携室 室長  
鈴木 裕太（すずき ゆうた）

Q 最近の趣味は？

A サウナに入ること！

Q 特技は？

A 水泳・野球

Q 今チャレンジしていることは？

A 介護保険のサービスだけでは不足している社会資源を増やしていきたい。養蜂にもチャレンジ予定！

Q 認知症への思い、推進員活動への意気込み

A 認知症は誰でもなる病気です。自分事として考え、認知症になった時に安心して暮らせる地域を作りたいです。

### 見てくれている皆さまへひと言

認知症地域支援推進員として一緒に関わっていますが、講演会を通して、地域全体、社会全体で認知症への理解が深まり、誰もが住みやすい地域につながることを願っています。まだまだ道半ばですが、多くの方に理解を深めていただけるよう取り組んでいきます。

発行：品川区高齢者地域支援課認知症施策推進係 TEL:03-5742-6802 FAX：03-5742-6882

執筆協力：品川区認知症地域支援推進員 鈴木 裕太（社会福祉法人新生寿会 きのこ地域連携室長）